

令和2年度生涯スポーツ功労者表彰



文部科学省による「令和2年度生涯スポーツ功労者及び生涯スポーツ優良団体表彰」において、中津留弘さんが「生涯スポーツ功労者表彰」を受賞されました。中津留さんは長年にわたり少年剣道クラブの指導者として技術の向上と青少年の健全育成に尽力していることや、剣道競技人口の拡大や振興に貢献されています。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、表彰式は取り止めとなり、2月3日、市役所で表彰伝達式が行われました。

津久見高校の硬式・軟式野球3選手が表彰

日本学生野球協会の優秀選手に津久見高校硬式野球部前主将の薬師寺琳久さん、大分県高校野球連盟の優秀選手に同部前副主将の渡邊泰宜さん、同校軟式野球部前主将の日野舜太さんが選ばれ、2月26日に授与式が行われました。津久見市にたくさんの明るい話題を届けてくれた3名、これからの将来にも期待です。



工事の安全を願って



2月5日、彦の内地区にある第2配水池の増設工事において、受注者である拓州建設株式会社主催の安全祈願祭が現地で行われました。第2配水池は昭和53年に築造され、市内中心部の給水を賄っています。工事は今年の11月まで行われる予定です。

西ノ内区体操教室が表彰されました



大分県が主催する「いきいき!地域づくりによる介護予防活動表彰」において、『いきいきビッグ4year賞』に西ノ内区体操教室が選ばれ、2月2日にその表彰式が行われました。この賞は週1回の住民主体の活動が4年以上継続している通いの場に対して贈られるものです。西ノ内区体操教室は、体操をきっかけに健康づくりと交流を目的に開始されたそうで、活動を通して地区住民の健康を支えています。

大分県スポーツ協会表彰



2月5日、令和2年度公益財団法人大分県スポーツ協会表彰式が行われ、『生涯スポーツ功労者』に村上珠美さん(写真右)、『生涯スポーツ優良団体』に総合型地域スポーツクラブ「エンジョイつくみ」(写真左:代表の川野さん)が表彰されました。村上さんは長年にわたり体操教室を開講し、市民の健康増進に貢献され、「エンジョイつくみ」はスポーツを通じた健康づくり・生きがいづくりの場を提供するなど地域のスポーツ振興に貢献されています。

※市ホームページ内「取材日誌」、市公式フェイスブックにて、掲載できなかった写真や記事をご覧ください。

『50日チャレンジ★コロナに負けるな!ウォーキング選手権』授賞式



2月3日、津久見市役所で『50日チャレンジ★コロナに負けるな!ウォーキング選手権』の授賞式を行いました。チーム全員が1日平均4,000歩以上を達成した、全113チームの中から、優勝は1日平均27,556歩の「ミヤチカ!!」、準優勝は27,554歩の「SaMa's」、第3位は24,522歩の「ダブル公」が選ばれました。チャレンジ期間中には、463名の市民のみなさんにご参加いただきました。引き続き「コロナに負けない体づくり」の一環として、ウォーキングに取組んでいただければと思います。

新しい消防ポンプ車が納車されました

津久見市消防本部に新しい消防ポンプ自動車が納車されました。側面や背面にプリントされた消防士コスチュームのつくみんが目印です。市民の命を守るため、活躍が期待されます。



100歳のお祝い 日下 フミさん(大正10年2月14日生まれ)



日下フミさんが100歳を迎えられました。おしゃれが大好きな日下さん。お祝い当日は、ご家族からプレゼントされた洋服を着てお祝いをしたそうです。100歳とは感じさせないくらいお元気に過ごされている日下さん。感染症対策のため、直接お会いすることが叫びませんでしたが、これからも変わらずお元気で過ごされることを祈っています。

手作りマスクを寄贈していただきました



「津久見市地域女性団体連合会」(森脇千恵美 会長)より、高齢者の方々に配布してほしいと、手作りマスク100枚が長寿支援課に寄贈されました。窓口等で配布しています。ご希望の方がいらっしゃいましたら長寿支援課までご連絡ください。

宝くじ助成金で消防団員用防火衣を整備



自らの仕事のかたわら火災などの際に災害現場へ出動し、消火活動を行う消防団員の身を守るため、防火衣を25着整備しました。消火・救助の安全性が高まるほか、火勢鎮圧後の残火処理など活動範囲拡大が期待されており、地域の消防力・防災力の向上に繋がるとしています。